

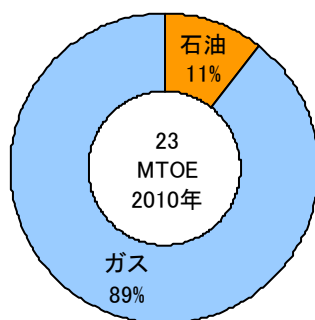
4-7 カタール

1. サマリー

1. エネルギー事情 (2010年)

- (1) 一次エネルギー供給量 (2010年) : 23.0 百万 TOE (日本の 5.0%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2010年) : 12.80TOE (日本の 3.55 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2010年) : 773% (純輸出国)
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2010年) : 64.91 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 5.7%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2010年) : 36.91CO₂ 換算 ton (日本の 4.1 倍)
- (6) 資源別可採年数 (2010年末) : 原油 39.3 年、天然ガス 100 年以上

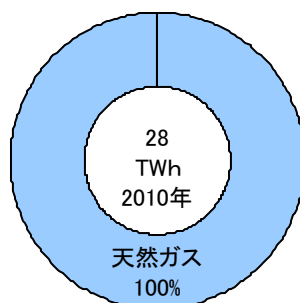
一次エネルギー供給構成 (2010年)



COUNTRY: Qatar

(出所) IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition

発電電力量構成 (2010年)



COUNTRY: Qatar

(出所) IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- カタールにはエネルギー・産業省が存在するが、実質的なエネルギー政策の立案・遂行は国営石油会社 Qatar Petroleum (以下 QP) が行っている。QP は石油・ガスの探鉱・掘削事業の監督に関する任務もエネルギー・産業省の鉱物資源局から引き継いでいる。

(2) 基本政策

- カタールのエネルギー基本政策は、①天然ガスへのシフト、②石油・天然ガスの下流部門の拡大、③新規石油開発および EOR の重視、の 3 本柱から構成されている。
- 産業多角化の一環として政府は LNG 輸出の拡大および石油化学部門への活発な投資を展開している。

(3) 最近の動向

- 2010 年 12 月 13 日、カタールは液化天然ガス (LNG) の増産工事を完了、国家目標としてきた年産 7,700 万 ton 体制が完成した。同国の LNG 生産能力は 2008 年末と比べ 2.5 倍となり、世界の LNG 生産能力の約 3 割を 1 国で握る。カタールは 1996 年に LNG 生産を開始。単一鉱区としては世界最大級の North Field ガス田から産出する天然ガスを液化、2006 年にインドネシアを抜いて世界最大の生産国となった。
- 2012 年 5 月、カタール投資庁 (QIA) は、Shell の 3~5% 株式取得で交渉を行っている。またイタリアの ENI の株式取得でも交渉中の模様である。Shell は、「長期投資家として QIA を歓迎する」と表明した。カタール投資庁 (QIA) は Total の 3% 株主でもある。
- 2012 年 2 月、カタールは石化産業の生産拡大に向け、8~10 年で 25 億ドルを投資する意向を示した。本計画により、カタールの石化製品の生産量は現行の 9.2 百万 ton から 23 百万 ton に増加する見通し。本件に関連して 2011 年 12 月に Ras Laffan での石化コンビナートの建設について Shell と QP 間で、Head of Agreement を締結済みである。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2011 年における日本のカタールからの原油輸入は 213 万 kl で、輸入量 2 億 917 万 kl の 10.2% を占めている。LNG は 1,152 万 ton が輸入され、同 7,807 万トンの 14.8% を占めた。
- 東京電力は 2012 年 6 月、Qatar Gas 社との間で同年 8 月から 10 年間の LNG 契約 (年間 100 万 ton) を締結した。

2. 主要エネルギー指標

(2010年)

(1)	一次エネルギー供給量	23.00	百万 TOE
(2)	一人当たりの一次エネルギー供給	12.80	TOE/人
(3)	GDP 当たりの一次エネルギー供給	0.24	TOE/千\$
(4)	エネルギー自給率	773	% (純輸出国)
(5)	エネルギー起源 CO ₂ 排出量	64.91	百万 CO ₂ 換算 ton
(6)	一人当たりエネルギー起源 CO ₂ 排出量	36.90	CO ₂ 換算 ton/人
(7)	エネルギー源別構成率		
	石炭	0	%
	石油	11.0	%
	ガス	89.0	%
	原子力	0	%
	水力	0	%
	再生可能エネルギー等	0	%
(8)	エネルギーの輸入依存度	—	%
(9)	石油の輸入依存度	—	%
(10)	輸入原油の中東依存度	—	%
(11)	原油輸入先		
	第1位	—	
	第2位	—	
	第3位	—	

(出所) (1)~(4) および (7)~(9) は IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition

(5)~(6) は IEA, CO₂ Emissions from Fuel Combustion, 2012 Edition

(10)~(11) は Blackwell, World Oil Trade, 2012